

開設科目名	科目：デ ッ サ ン												担当教員：森野晋次					
開 講 期	後期			授業方法：実 習				単位数：2単位				週時間：4時間						
対 象 学 生	2回生			科目番号：065460														
授業の概要	『INPUT～OUTPUT』をテーマに三次元空間における知覚－観察、把握認識、体感等のINPUT（経験）から、鉛筆描写を基礎としたデッサン、又、色彩、立体造形などによるOUTPUT（表現）迄を実習形式で行い、その流れの中で各自のイメージを形成しそれらを表現することの基礎を指導する。まずは眼と手を動かし、描いてみましょう！																	
学 習 ・ 教 育 目 標	①学生各自がモノの観察、洞察力を高め、又自己の思考形態を客観的に捉え直す。 ②情報の読みとりや知覚から始まる各自のイメージ形成を認識し、それらを他者に伝達、表現するための色、形、素材による表現基礎技術を身につける。																	
	対応表	A			B		C				D			E		F		
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
														◎			○	
キーワード	イメージと思考、知覚と表現、ビジュアルアート、ビジュアルデザイン、美術、デザイン																	
授 業 計 画	第1回	オリエンテーション、実習説明。																
	第2回																	
	第3回	人体クロッキー、鉛筆デッサンから絵の具（色彩）を用いた観察描写実習。																
	第4回	素描、デッサン基礎技術、色彩表現基礎等の演習。																
	第5回																	
	第6回	作品講評																
	第7回																	
	第8回	視覚以外での知覚、体感、経験を基にした描写、造形表現実習。																
	第9回	「INPUT」での多角的考察からの演習。																
	第10回	作品講評																
	第11回																	
	第12回	イメージ表現を目的とした色彩、造形演習。グループ実習も含む。																
	第13回	「OUTPUT」での表現展開と可能性、不可能性からの演習。																
	第14回																	
	第15回	作品講評。及び授業の総評。																
教 科 書	特になし																	
参 考 書	特になし																	
成 績 評 価 方 法	提出作品（教育目標の②等）、制作姿勢（出席、課題の取り組み、教育目標①等）を総合的に評価する。																	
評価割合	定期試験 （中間・ 期末試験）	小テスト・ 授 業 内 レ ポ ー ト		宿題・授業 外レポート		授業態度・ 授 業 へ の 参 加 度		受 講 者 の 発 表 （プレゼン）		出 席		提 出 作 品		合 計				
	%	%		%		30%		%		20%		50%		100%				
備 考	A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容について住環境学科のホームページを参照のこと。 制作、実習に使う資料、材料等は課題毎に事前に指示、連絡します。																	